



いたびつ 板櫃 <校訓>
真理の探究
自主躍進



令和5年5月17日(水)発行
校長 栗原博巳
北九州市小倉北区白萩町8番1号
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～
<目指す生徒像>
①「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

3年生修学旅行しおり読み合わせ・集合隊形・乗車隊形練習等

中学生や高校生に学校生活で印象に残っていることを尋ねると、返ってくる答えで圧倒的に多いのが部活動、修学旅行、体育大会、文化発表会の思い出です。では、なぜ、それほどまでに修学旅行が強く印象に残っているのでしょうか。

(みなさんにとって、中学校で最初で最後の宿泊活動になります)



今回の修学旅行がみなさんにとって、素晴らしいものとなるためには、何よりもトラブルのないことが大切です。そのためには、修学旅行が集団活動であることをしっかり自覚し、一人一人が規律ある行動を常に心がけるとともに、健康や事故に十分留意することが大切です。みなさんの生涯の思い出に残る素晴らしい修学旅行になることを願っています。

では、先週と今週の予定を確認しましょう。

- 12日(金):集合隊形・整列点呼の仕方、しおり読み合わせ、係会議
- 15日(月):集合隊形・整列点呼、しおり読み合わせ
- 17日(水):集合隊形・整列点呼、乗車訓練 ※小倉駅、新神戸駅のイメージで。
- 18日(木):集合隊形・整列点呼、乗車訓練 ※小倉駅、新神戸駅のイメージで。
- 19日(金):事前指導(2校時後下校になります。体調管理に気を付けましょう)

集合点呼、しおりの読み合わせ、新幹線乗車隊形の練習が中心ですが、混乱がないように真剣に臨むことが大切です。当日は、新幹線のホームや集合場所等では人も多く練習通りにいかない

ことの方が多いと思います。(先週、京都に行った学校の話を知ると、清水寺は平日にもかかわらず、多くの修学旅行生や観光客で混雑していたそうです)

大切なことは、「指示をしている人(先生や班長・実行委員)」の方を向く、私語をしない、点呼は確実に行うこと(欠席者がいないからといって感覚だけで点呼をしない。顔を見て点呼をする)です。事故やトラブルが一つでもあれば修学旅行の思い出が壊れてしまいます。みんなが協力し合って楽しい修学旅行にしたいものです。

3年生のみなさんへ～最高の感動を分かち合う修学旅行に～

「修学旅行のしおり 巻頭言より」